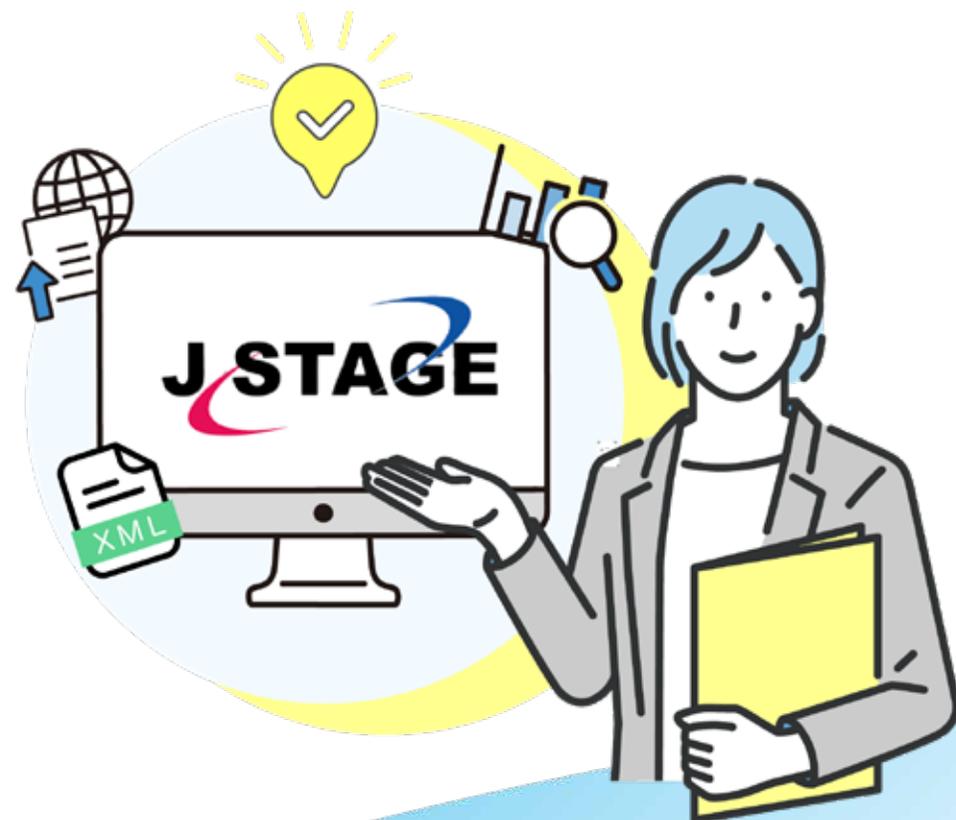


日本印刷出版株式会社
J-STAGE掲載サポート

詳細資料



目次

1. はじめに
2. J-STAGEとは
3. J-STAGE活用のメリット5選
4. J-STAGE掲載サポートについて

はじめに

学術図書を創り続けて 90年

日本印刷出版株式会社

紙とWEBコンテンツで

お客様のビジネスに更なる進化を。

取り扱いサービス

日本印刷出版がご提供させていただきました主要サービスの一部です。



出版(学会誌・論文集)

大学・学会・公益法人様の定期刊行誌や大会名簿、書籍の制作を強みとしております。



会員制オンライン動画スクール

オンラインでのサブスクリプションサービスを御社のニーズに合わせて対応可能です。



印刷物(パンフレット・名刺など)

印刷物全般を行っており、封筒・伝票・カード・名簿・ポスター・パッケージなども可能です。



WEBデザイン・WEB制作

ホームページ制作・WEBアプリケーションなどの制作やご提案をさせていただきます。



動画撮影・制作・配信

セミナーのハイブリッド配信・YouTube を撮影するだけでなく、届け方までサポート致します。



広告・宣伝・WEBマーケティング

印刷出版会社だからできる集客や普及活動を、オフライン&オンライン双方からご提案します。

会社概要

会社名：日本印刷出版株式会社

住所：大阪府大阪市福島区玉川4丁目7-13

TEL：06-6441-6594（代表）

FAX：06-6443-5815

創立：昭和11年6月16日（株式会社改組 昭和22年）

代表取締役：和田 雅樹

事業内容：学術図書印刷 出版・定期刊行誌 WEB サイト化・オンデマンド印刷・オフセット印刷・各種印刷・YouTube 運用代行・WEB マーケティング・動画撮影制作・サイト制作・LP 制作・SNS 運用代行・SEO 対策代行・WEB 広告運用代行・キーホルダー・クリアファイル・NFC 入りグッズ

資本金：400万円

主要取引先：溶接学会・大阪大学・京都大学・発酵研究所・大阪市福島区医師会・大阪市福島区歯科医師会・大阪市東住吉区医師会・大阪アイバンク・日本デジタルゲーム学会・レーザ加工学会・日本小児栄養消化器肝臓学会・マクロカウンセリング研究・協電業商会(株)・(株)千樹

加入団体：大阪商工会議所・全国印刷工業組合・大阪福島印刷工業会・大阪福島納税協会（青年部会役員）・溶接学会・日本デジタルゲーム学会

主要設備：オンデマンド印刷機・Windows・Mac・DTP 設備一式など

取引銀行：三井住友銀行・大阪信用金庫・尼崎信用金庫・日本政策金融公庫

J-STAGEとは

J-STAGEとは



J-STAGE は、
国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が運営する、**電子ジャーナルプラットフォーム**です。

科学技術情報の迅速な流通と国際情報発信力の強化やオープンアクセスの推進を目的とし、
現在、**国内の 2,400 を超える発行機関**が、4,000 誌以上のジャーナルや会議録等の刊行物を J-STAG 上に公開しています。

※2024年10月時点

J-STAGE とは



J-STAGE に論文等を掲載することには、数多くのメリットがあり、広く記事を発信できるだけでなく様々な機能により**国際情報発信力の強化**が見込まれます。

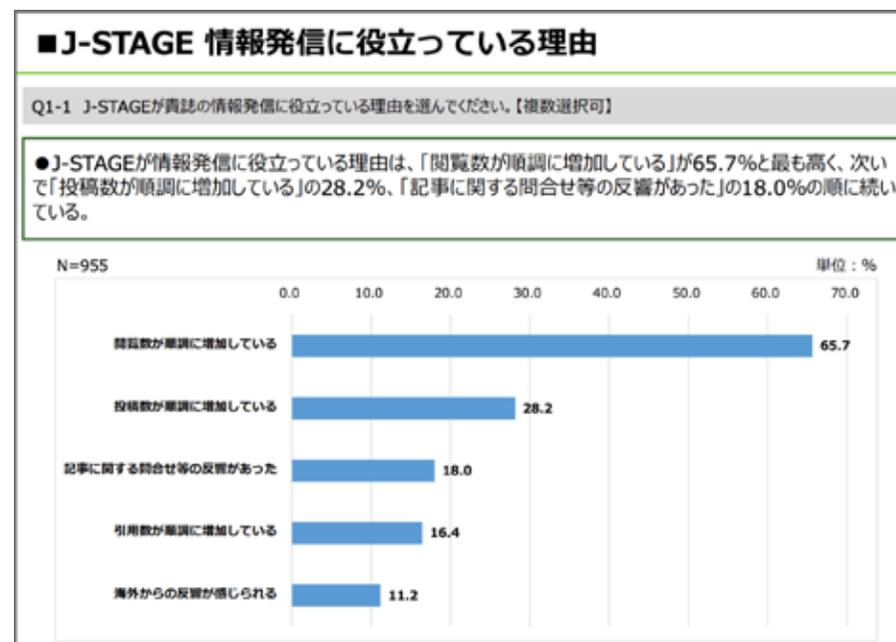
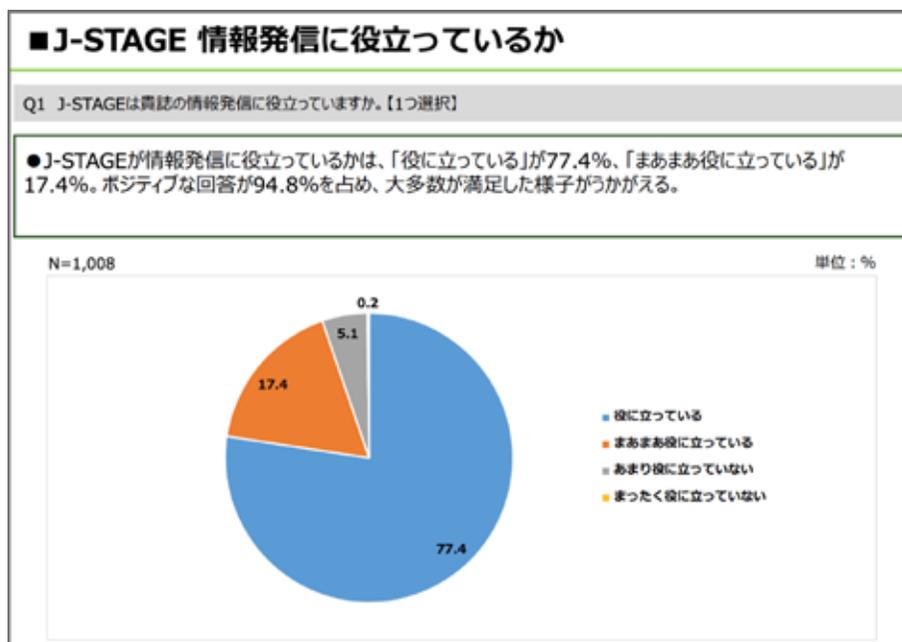
また文字情報だけでなく、**動画や音声なども掲載できる**ため、より細かいニュアンスまでの表現が可能になります。

2024年5月に改定された「J-STAGE 中長期戦略」では、「総合的にジャーナルの学術的影響力が高まることを目指す」として、日本の電子ジャーナルプラットフォームとしての発信力の向上が掲げられ、今後も利便性・機能性においても利用価値の向上が見込まれます。

J-STAGE活用のメリット

J-STAGE活用のメリット

J-STAGEには、論文等の発信力を向上させる様々な機能があり、**実際に活用される利用者からも実感の声**が上がっています。

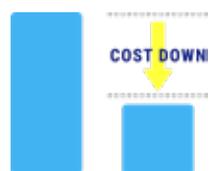


2023年11月から行われたJ-STAGEを活用する団体への1,008件のアンケート調査では、**約7割近くが『閲覧数が順調に増加している』**と回答。

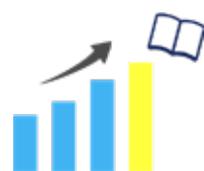
参考：令和5年度JST情報サービス利用者の満足度調査

J-STAGE活用のメリット

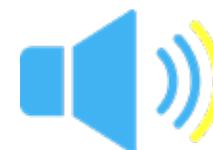
様々なメリットのある J-STAGE の活用について、
5つの観点からご紹介します。



発刊コストの削減



閲覧数の増加



発信力の向上



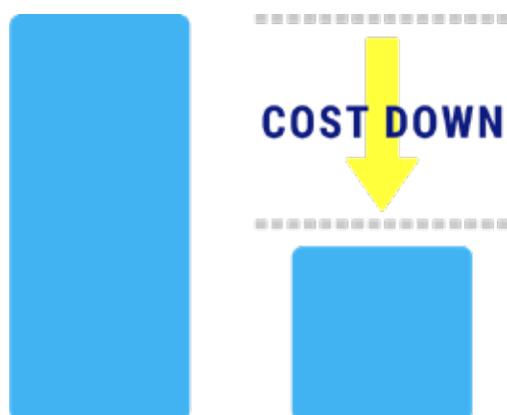
論文・会誌の
認知拡大



運用にあわせた
機能

J-STAGE活用のメリット

① 発刊コストの削減



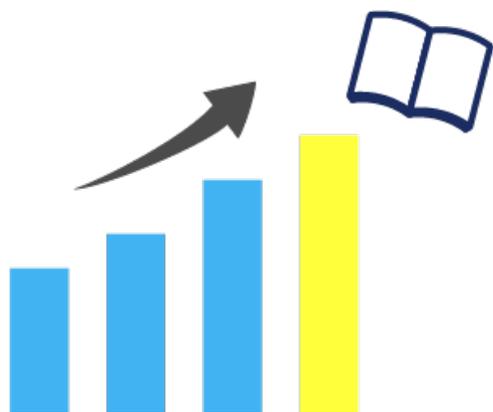
主なメリット

- ✓ 論文の電子化により保存、管理が不要に
- ✓ 紙、印刷コストの削減
- ✓ オンライン編集ツールによる業務効率化

論文の電子化により保存と管理が不要になることは、多くの学会様からご好評の声があります。また J-STAGE 上の編集ツールの活用が、業務の効率化につながり、発刊のコストダウンと合わせて、**学会運営においての大きなメリット**になります。

J-STAGE活用のメリット

② 閲覧数の増加



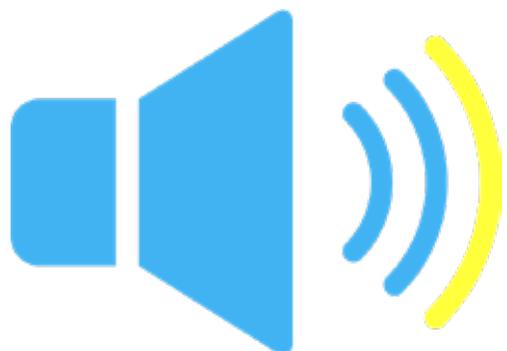
主なメリット

- ✓ 論文の早期公開、新着通知による閲覧機会の向上
- ✓ 被引用文献からリンク掲載による権威性の向上
- ✓ 持ち運び可能なブラウザ表示によるリーチの拡大

J-STAGE の利用で提供される絞り込み検索や通知機能などの機能が、**論文の発見機会を高め、閲覧数の増加に寄与します**。またブラウザ表示の最適化で、スマホでどこでも見れることで、**若者層や一般の読者の方などへのリーチ拡大**につながり、論文等の著者に大きなメリットをもたらします。

J-STAGE活用のメリット

③ 発信力の向上



主なメリット

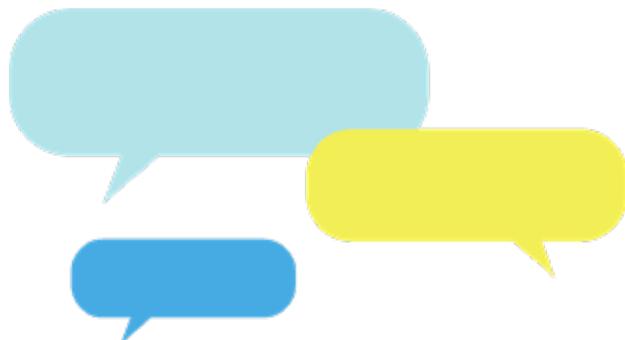
- ✓ 海外ジャーナルからの直接アクセスが可能に
- ✓ 多言語での翻訳機能による、国際発信力の向上
- ✓ 動画、音声の付属掲載による、発信情報量の向上
- ✓ DOI 付与による権威性の向上

J-STAGE に掲載することで、DOI という「論文のリンク切れを防ぎ永久的なアクセスを保証する仕組み」を得られ、**掲載情報を永続的に担保**します。また海外の電子ジャーナルサイト上の論文と相互にリンクがされるなど、**世界中の人々に論文を発信**することができます。

また**動画や音声による発信**で細かなニュアンスまで伝えられ、論文の価値と権威性を底上げします。

J-STAGE活用のメリット

④ 論文・会誌の認知拡大



主なメリット

- ✓ 主要な文献データベースへの自動収載による認知拡大
- ✓ HTML形式によるネット検索性向上
- ✓ 論文のアクセス解析の活用

J-STAGE に掲載することで、CiNii 等の他の主要文献データベースへの収載も完了し、効率的な発信が可能です。またブラウザ表示の最適化をされることでスマホ等でも読みやすく、著者と会誌の認知拡大に貢献します。また論文へのアクセス数の可視化もできるため、読者等の反応を見ることができ、今後の発行機関の方向性を示すヒントにもなります。

J-STAGE活用のメリット

⑤ 運用に合わせた機能の活用



主なメリット

- ✓ 購入者認証による限定アクセス公開
- ✓ ビジネスモデルに合わせて記事の有料公開も可能
- ✓ 掲載論文の類似チェックサービスによる会誌等発行の安全性を確保

基本的にはオープンソースでの公開を推奨されていますが、発行機関の運用方針やビジネスモデルにあわせて**限定公開や有料での記事公開も可能**です。

また出版前の記事原稿等を既存の論文、出版物等と照合し重複を検出する**「類似チェックサービス(有料)」**もあり、不適切な引用、盗用、剽窃の確認、二重投稿のチェック等に利用できます。

J-STAGE活用メリット

メリットまとめ

J-STAGE



J-STAGE を活用することで、**学会様・学会員様**ともに大きな**メリット**があります。

また J-STAGE の活用ができる体制を作り、掲載することを**学会入会の特典**とすることで、**学会の活動の拡大に寄与**することも考えられます。

学会の発信力の向上を見据え、**運営方針にあわせて J-STAGE を活用**することが、今、学会事務局に求められています。

J-STAGE掲載サポートについて

J-STAGE掲載のサポート

掲載サポートが必要な理由



前述したように、活用することでメリットの大きい J-STAGE ですが、その運用を学会事務局で行うには、少々ハードルが高いのが実情です。

J-STAGE の活用が難しい理由について、ご説明します。

J-STAGE掲載のサポート

J-STAGE の活用が難しい理由 ①

活用するために、専門知識が必要

J-STAGE の利用申請から実際の登載作業まで、手続きや設定作業は非常に煩雑です。



また論文等の公開プロセスも、早期公開や全文XML など多岐に渡り、**すべての作業を覚えるには膨大な時間と労力を必要とします。**

さらにはシステムが変更が行われた際は**知識をキャッチアップし続ける必要**があり、知識やノウハウを正確に**引き継ぐことのハードル**も高いです。

J-STAGE掲載のサポート

J-STAGE の活用が難しい理由 ②

掲載作業に、手間と時間がかかる

専門知識を身につけたとしても、
実際に論文等を掲載するには**多くの公開設定や入力項目があり**、すべてを正確に行うには多くの時間を要します。



また掲載作業に慣れた担当者が異動した際には、
新しい担当者は一から学ぶ必要があります。

J-STAGE掲載のサポート

J-STAGE の活用が難しい理由 ③

全文 XML 形式での掲載にはソースコードの知識が必要

閲覧数の増加などの直結する、「ブラウザ表示の最適化」や、「インターネットでの検索性の向上」のためには『**全文 XML 形式**』で記述する必要があります。

そのために全文 XML 作成ツールが提供されていますが、実際は**ソースコードの知識が必要**であり、なかなか登載にはハードルが高いのが実情です。



J-STAGE掲載のサポート

J-STAGE の活用が難しい理由

J-STAGE 最大限に活用するには、
「専門的な知識の習得」と、「煩雑な登載業務の実行」という
ハードルをクリアする必要があります。



J-STAGE掲載のサポート

日本印刷出版株式会社ができること

「J-STAGEを活用したいけど、
何から始めればいいのかわからない...」

「手間と時間のかかる
J-STAGEの掲載をプロに任せたい...」



「自分たちに最適な
J-STAGEの活用方法を知りたい！」

私たちは、このような
学会事務局様のお悩みに、お応えします！

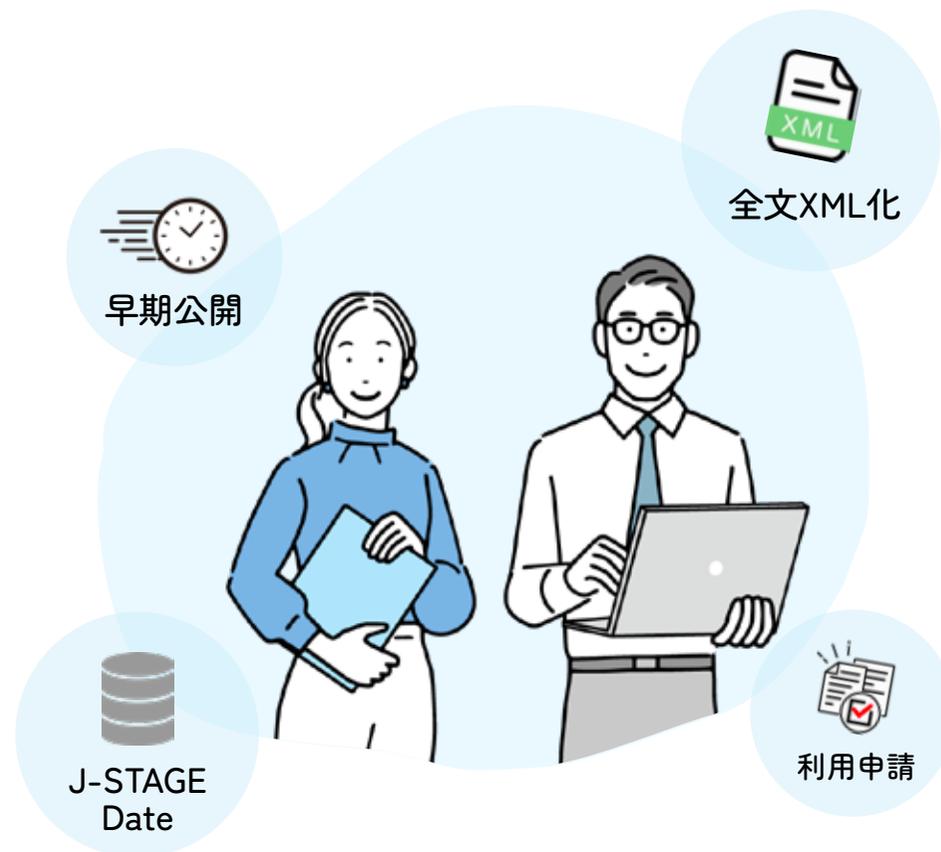
J-STAGE掲載のサポート

日本印刷出版株式会社ができること

手間のかかる J-STAGE の掲載は、 すべてプロにお任せ

初めの利用申請から丸投げまで。
J-STAGE を活用した発刊・発行業務を、
ご予算と運用に合わせてワンストップで
サポートいたします。

掲載業務に関するお悩みは、なんでもご
相談ください。



J-STAGE掲載のサポート

掲載サポートの特長①



継続率 99.6%

発刊業務のトータルサポート

全文 XML 化や早期公開など、複雑な J-STAGE の公開プロセスを、**経験豊富なスタッフが徹底サポート**します。

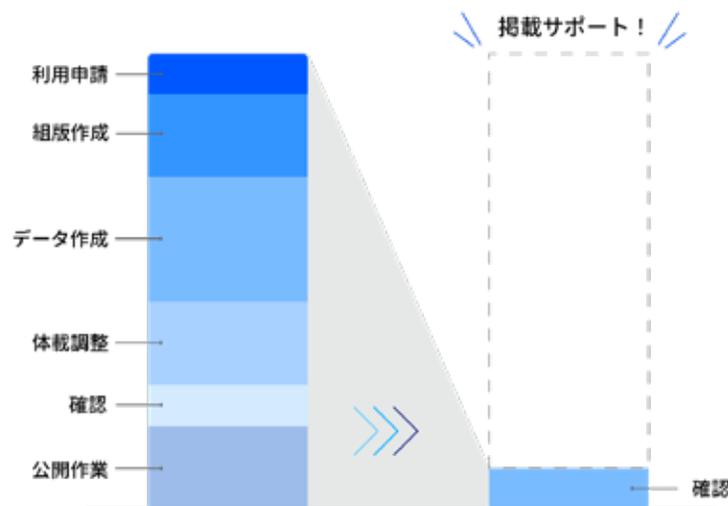
「紙の書籍と合わせて、J-STAGE もアップしたい」
「過去のアーカイブも掲載したい」
というご依頼も対応いたします。

発刊についての理想のイメージを、ぜひご相談ください。

J-STAGE掲載のサポート

掲載サポートの特長②

J-STAGE 掲載サポートで
最大 **90%**の業務カットに！



必要なのは、「確認」だけ

原稿のデータさえ送付いただければ、あとは全て弊社が代行する「**業務の丸投げ**」も可能です。

掲載業務を最大で 90%削減し、人手不足の解消や、学会予算のコストダウンに貢献します。

J-STAGE掲載のサポート

掲載サポートの特長③



1誌 3.9万円から 業会屈指のコストパフォーマンス

閲覧数の増加や知名度の向上など、
J-STAGE 活用の**メリットを最大限に得ながら、
ご予算に見合う提案**をいたします。

「外注する予算がない…」とお悩みの
学会様は、ぜひ弊社にお問合せください。

J-STAGE掲載のサポート

学会図書を創り続けて90年。
これまでに300以上の公益法人や大学の情報発信を、出版・発行業務を通じて支えてきました。

また自社事業としてセミナー配信やYouTube運営など、
「今の時代に求められる発信」を追求し続けている日本印刷出版株式会社だからできるサポートがあります。

単なる代行業務ではなく、
学会様の発展を支えるパートナーになります。



日本印刷出版株式会社



J-STAGE掲載のサポート

サポートの流れ

お問い合わせ



まずは資料をダウンロードし、お問合せください。

ご相談



J-STAGE・発刊業務にあたってのお悩みをご相談ください。
弊社スタッフより、ご要望にあわせた最適なサポートプランをご提案いたします。

サポート開始



提案内容にご納得いただけた後にご契約をし、サポートを開始いたします。

開始後もご要望がございましたら、お気軽にご相談ください。

J-STAGE掲載のサポート

料金案内

ご依頼内容に応じてサポート料金をご案内いたします。
ご要望にあう提案をいたしますので、お気軽にご相談ください。

基本料金

20,000 円

J-STAGE掲載代金

※入稿データ形式やページ等に合わせてご案内いたします。

1,800 円 ~

**巻頭アップロード
小見出し等作成代金**

※入稿データ形式やページ等に合わせてご案内いたします。

15,000 円 ~

J-STAGE掲載のサポート

サポート例

論文集

10論文を掲載した場合

基本料金 20,000 円

論文掲載代金 18,000 円

巻頭・小見出し等掲載 15,000 円

53,000 円

大会予稿集

年次大会等の予稿集 (50論文) を掲載した場合

基本料金 20,000 円

論文掲載代金 127,000 円

※体載調整等も含む

巻頭・小見出し等掲載 29,000 円

179,000 円

よくあるご質問

Q J-STAGE に掲載は何から始めたらいいのですか？

まずは、お気軽にお問い合わせください。弊社が J-STAGE へ掲載準備、掲載内容・方法、掲載後の運用までをトータルにサポートさせていただきます。

Q 過去に発行した会誌や論文を掲載することはできますか？

はい、可能です。スキャニングやテキスト入力等でデータ化しますので、J-STAGE へ掲載が可能です。

よくあるご質問

Q J-STAGE での公開を検討中ですが、サポートはありますか？

事前申請のサポートから行いますので、ご安心ください。公開作業に関してお客様の方では、公開前の最終確認をいただくだけでの運用が可能です。

Q 論文以外にも、講演予稿集や調査資料などを掲載することはできますか？

はい。ご要望に応じて大会の開催にあわせた公開から、開催後のデータ保管までサポートしております。
お気軽にご相談ください。

お気軽にお問い合わせください

担当スタッフが丁寧に対応いたします。



06-6441-6594

平日 10:00 ~ 18:00



info@jpp.co.jp

24時間お受けしております